

製品名: RUNX2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe83844**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 57 kDa ; Observed MW: 56 kDa

抗原情報

遺伝子名	RUNX2
別名	Runt-related transcription factor 2; Acute myeloid leukemia 3 protein; Core-binding factor subunit alpha-1; CBF-alpha-1; Oncogene AML-3; Osteoblast-specific transcription factor 2; OSF-2; Polyomavirus enhancer-binding protein 2 alpha A subunit; CBFA1; CCD1; PEBP2aA;;RUNX2
遺伝子 ID	
SwissProt ID	Q13950
免疫原	ヒト RUNX2 由来の合成ペプチド

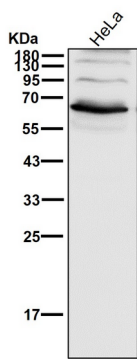
背景

RUNX2 は、エンハンサーまたはプロモーターのコア部位に結合し、オステオポンチン、骨シアロプロテイン、オステオカルシンなど、様々な遺伝子の転写を制御します。RUNX2 は、骨芽細胞の成熟、および膜内骨化と軟骨内骨化の両方に不可欠です。

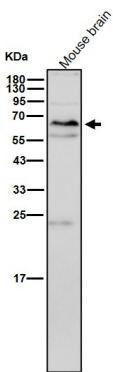
研究分野

-

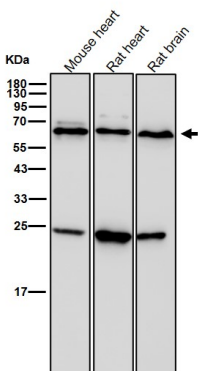
画像データ



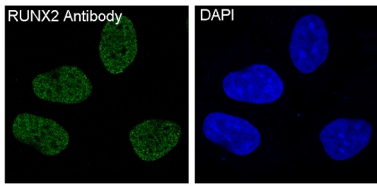
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



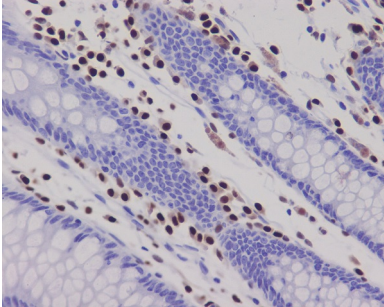
すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:1K に希釈して室温で 1 時間使用します。



RUNX2 抗体を使用した Saos-2 細胞の免疫蛍光分析。



RUNX2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。